

当院で血栓性血小板減少性紫斑病と診断された患者さんへ

令和2年12月23日
 奈良県立医科大学輸血部
 教授 松本雅則

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究は当院の医の倫理審査委員会の承認を得た上で、学長の許可を得ています。研究対象者に該当する可能性のある方で診療情報などを研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	日本人の血栓性血小板減少性紫斑病患者における ADAMTS13 の Open/Close 構造解析および自己抗体の Epitope Mapping 解析研究
当院の研究責任者 (所属)	松本雅則 奈良県立医科大学輸血部
共同研究機関の責任者 (所属)	Prof. Karen Vanhoorelbeke Laboratory for Thrombosis Research, KU Leuven Kulak, Belgium
本研究の目的	日本人の血栓性血小板減少性紫斑病患者さんの臨床データおよび ADAMTS13 の立体構造変化および自己抗体の ADAMTS13 結合部位の同定を行い、白人での報告と比較検討することで、病態解明につなげることを目標とします。
研究実施期間	承認取得日より 2024 年 3 月まで
研究の方法 (使用する試料等)	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん 当院にて、2000 年 4 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日までに「ADAMTS13 測定検査」を受けられ、血栓性血小板減少性紫斑と診断された日本人の患者さん ●研究方法 診断時の診療データを抽出します。合わせて「ADAMTS13 測定検査」実施時の残検体を用いて、ADAMTS13 の立体構造変化および自己抗体の ADAMTS13 結合部位について詳細な解析を行います。同解析はベルギー国の KU Leuven Kulak 内にて実施します。
個人情報の取り扱い および研究の開示	研究の実施および結果報告に際して、患者さんを第三者が特定できるような氏名や住所などの個人情報は匿名化され、一切公表されることはありません。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。
相談窓口	担当者 松本雅則 施設名 奈良県立医科大学輸血部 TEL 0744-22-3051 E-Mail mmatsumo@naramed-u.ac.jp